

主張

女性医師・
歯科医師の労働環境の改善が女性医師のためでなく男

性医師の肉体的な労働環境の改善とともに、患者さんにとって安全な医療の提供につながり、さらには医師以外の女性の労働環境改善につながることを願って「女性医師の働く環境改善のための提言」医療における男女共同参画社会の実現のために」が保団連で2007年に作成され、その流れを受けて全国の各保険医協会で徐々に女性部が誕生しました。当三重

女性部の紹介

県保険医協会の女性部も2012年12番目に誕生したのです。現在、16協会に女性部会があります。

屋市科学館などの見学。家族向け旅行企画として、USJバスツアー、熊野方面体験ツアーを開催。③女性医師・歯科医師（女子医学生、歯科医学生）交流会などの行事を

医学生・歯科医学生）交流会をハイブリッド形式で開催しましたが、16人の参加があり、活発な意見交換が行われ、各自の疑問、質問に対しての回答を得て納得され好評で

いたいと思います。そして女性医師・歯科医師の将来像を描けるようなサポートをしていきたいと思えます。

女性役員は現在4人です。女性部部长からの希望ですが、大体卒業後10年、20年、30年とキャリアの積んだ方が役員として入っていただくと各年代の動向や希望を知ることができまので、ぜひ仲間入りをお願いしたいと思えます。

対してHPVワクチンについての学習講演、性教育についての市民公開講座の開催。②夏休み親子学習会として歯の実験教室を実施。中部国際空港、鳥羽水族館、名古屋

行いました。少しずつ行事を増やしながら現在に至っていますが、昨年度はコロナ禍のためほとんどの行事ができませんでした。今年になり唯一女性医師・歯科医師（女子

した。10年目となった女性部で、まだまだ戸惑いながらの活動ですが、要望を聞きながらより多くの参加を見込め、参加して満足感を味わえる行事を行